



令和7年9月1日
川崎市立生田小学校 多摩区生田7-22-1

<https://kawasaki-edu.jp/2/413ikuta/>
(学校ホームページをぜひご覧ください)

「チャレンジすること」

校長 江良真一

厳しい暑さが続きますが、子どもたちは夏休み明けも元気に登校し、前期後半がスタートしました。それぞれの夏休みを過ごし、様々な体験を通して学んだ力を学習や生活の中で発揮できるとよいと思います。

夏休み中は猛暑が続き、豪雨や線状降水帯の発生など各地で災害が起きました。近年地震や豪雨など、いつ、どこで災害が起きてもおおしくない状況が続いています。もしもの時に冷静に行動できるよう、日頃から災害への備えをしておくことが大切です。9月1日は防災の日です。学校では、今後避難訓練や引き渡し訓練を計画しています。ご家庭でもぜひ防災について話し合っていたいただきたいと思います。

さて、今年の夏は甲子園での高校野球の熱戦に多くの人が胸を熱くしたことと思います。沖縄尚学高校が優勝しましたが、どの学校も最後まで気迫あふれる姿は見ごたえがあり、最後まで勝敗がわからない接戦が多かったと思います。その中でも、私が注目したのは、県立岐阜商業高校の活躍です。仲間と協力し、最後まであきらめない姿は、私たちに大きな感動と勇気を与えてくれました。特に横山温大選手は左手の指にハンディキャップを抱えながらも、力強い打撃と華麗な守備で観客を沸かせました。投手から野手に転向して素早いグラブの持ち替え技術などを習得した彼のひたむきな努力と諦めない姿に感動しました。見ていた子どもたちにも勇気を与えたことでしょう。横山選手の姿から、難しいと思うようなことでも諦めず、どうしたらできるようになるかを考えてチャレンジしていくことの大切さを感じました。

学校では学級や学年、全校での様々な取り組みがあります。甲子園で見せてくれた選手たちの「チャレンジ」「全力プレー」「最後まであきらめない粘り強さ」のような姿がこれからの学校生活の中でたくさん見られることを楽しみにしています。

<かわさきホリデー&スタディ「ホリスタ」固定利用日と申請票変更のお知らせ>

今年度は10月14日(火)に「ホリスタ」固定利用日が設定されています(申請不要、学校は閉庁日)。この日は市内企業等による工場見学や体験教室、市の施設等によるイベント(一部事前申込が必要)が行われる予定です。また、ホリスタ任意利用日の申請方法や各施設の割引を受ける際に必要な手続き等の情報も更新いたしました。詳しくは川崎市のホームページを御確認ください。



ホリスタ
ホームページ

<通知表「のびゆくすがた」と個人面談の日程について>

①前期通知表の「学校生活と各教科等の学習のようす」、「特別の教科道徳」、「総合的な学習の時間のようす」(3年生以上)、「外国語活動のようす」(3・4年生)は所見欄には表記せず、個人面談で担任と保護者がやり取りをする中で、お子様の学校生活と各教科等学習の様子をお知らせし、それと共に前期評価についてもお伝えします。観点別の評価はこれまで通り行いますが、前期の所見欄には「後期のみ記載」と表記されます。後期の評価につきましては、これまでと同様に所見欄の記述と観点別の評価にてお伝えいたします。

<引き渡し訓練についてのお願い>

10月17日(金)に引き渡し訓練を実施します。13時45分～14時10分の間に、各学級にて児童を引き渡します。詳細については改めて文書でお知らせしますのでご確認ください。訓練に際しまして、以下の事項にご協力をお願いいたします。

・児童を確実に引き取り人に引き渡すために、4月にご提出いただいた児童個人票に記載していただいた引き取り人へのみ、児童を引き渡します。それ以外の方には引き渡すことができませんのでご了承ください。訓練当日に児童の引き取りがどうしてもできない場合は、前日までに連絡帳にて担任までお知らせください。

・児童には、もしもの時に、命と身体を守るために、引き取り人と一緒に自宅に帰宅するまでが訓練だということを指導しています。引き取り人の方と児童とが、家まで確実に、速やかに、直接帰宅するようにしてください。

・下校時に通学路の安全・危険箇所を確認してください。

・児童を確実に引き取り人に引き渡すために、児童引き取りの際、担任に「(児童名)を引き取りに来た(児童との関係・続柄)の(氏名)です。」と確実にお伝えください。

<児童支援部から>

○久しぶりに会う子どもたち。背が伸びたかな? ちよっぴり日焼けしたかな? 楽しい夏休みを過ごしたかな? と、想像を膨らませていました。さて、夏休み明けは、学校に慣れるまで時間がかかるお子さんもいるかもしれません。暑さが厳しい中の登校はまだ続きそうです。子どもの気持ちに寄り添い、声をかけてあげてください。保護者の方も無理をされませんように。困った時は、一緒に考えていきましょう。